

国際人間学研究所「持続可能な観光」を目指す地域研究プロジェクト群 研究内容紹介・進捗状況報告会

国際人間学研究所では、「持続可能な観光」(UNWTO)に関する具体的提案を行うことを最終目的とした3年計画のプロジェクト群を推進しています。2019年度は、主に各地域の観光がSDGsの推進とどのような関係にあるのか等を中心に研究する予定です。この度、下記の要領で、研究内容紹介・進捗状況報告会を開催いたしますので、みなさまお誘い合わせの上、ぜひ、ご参加ください。どなた様でもご参加いただけます。

日時： 2019年7月30日(火) 15:20-17:30

場所： 20号館12F

スケジュール

15:20 東濃地方の地芝居等文化資源記録保存プロジェクト

嘉原優子教授(人文学部日本語日本文学科)・院生1名

15:40 飛騨高山の歴史観光都市としての伝統を支える人々が暮らす社会空間研究プロジェクト

末田智樹教授(人文学部歴史地理学科)・院生1名・学部生1名

16:00 自律型移動ロボットによる稚内市の地域情報資源収集・蓄積・提供システム構築プロジェクト

柊和佑准教授(人文学部コミュニケーション学科)・学部生3名

16:20 Sustainable heritage tourism in Malaysia 研究プロジェクト

財部香枝教授(国際関係学部国際学科)・院生1名

16:40 春日井市姉妹都市ケローナ(カナダ)におけるワイン・ハスカップ観光プロジェクト

羽後静子教授(国際関係学部国際学科)・

根岸晴夫教授(応用生物学部食品栄養科学科)・CAAC国際ゼミ生4名

17:00 内モンゴルにおける草原観光の季節的変動研究プロジェクト

澁谷鎮明教授(国際関係学部国際学科)・院生1名

国際人間学研究所 主催